

【東村山市】

■実施日時：令和5年7月12日（水）14：00～15：50

■参加部署：健康福祉部自立相談課

■実施内容（取組状況の共有・情報交換等）

○ひきこもり支援の中心部門

- ・これまで各部署の担当が必要な対応をしてきたが、専門窓口の必要性から設置について庁内で検討し、秋頃に自立相談課（生活困窮者自立支援窓口）でひきこもりの相談窓口を開設する予定。（令和5年10月2日からひきこもり相談窓口「えん」を開設）

○東村山市の動き

- ・秋頃に開設予定のひきこもり相談窓口について、今年度は委託することは考えておらず、職員が相談を受け付けていく。相談窓口開設後、相談状況や件数等を把握、必要な専門相談員などを検討していく予定。窓口開設に向けて、ひきこもり支援に必要な関係機関との連携強化に務めている。
- ・プラットフォームについては、生活困窮者自立支援法に基づく支援会議に準ずる形で進めている。
- ・ひきこもりの実態把握については、関係機関を対象にした調査を実施予定。

○社会福祉協議会の動き・家族会

- ・東村山市社会福祉協議会（以下「社協」という。）は、楽の会リーラの支援を受けながら、令和4年12月から令和5年1月にかけて、連続講座「ひきこもりゼミ」を開催した。連続講座終了後の令和5年2月、社協が東村山市家族会「オアシス」（以下「家族会」という。）の立ち上げ支援を行った。家族会では、月1回、社協職員やひきこもりの当事者も入って、家族の方々と話している。会として立ち上がって間もないので、今後、状況を見ながら連携を行っていきたい。

■ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

- ・ひきこもり支援に取り組む団体情報について、都の連携団体の情報を共有
- ・ひきこもり窓口業務の委託化に関して、先行自治体の委託状況や機能の切り分けについて情報提供とアドバイス